

企業の環境への取り組みについて高校生が感じたこと

平成 29 年 10 月 30 日

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)

消費者教育委員会 環境グループ

環境学習の一貫として、NACS による環境授業に続き、様々な業種から11の企業・NPOの協力を得て、3時間目、4時間目に企業等の環境への取り組みの授業を行いました。生徒は希望の企業等の授業を受講しています。本報告書は、企業等の環境への取り組みを紹介する環境授業を実施した後に行ったアンケートから高校生が感じたことを企業別にまとめました。

アンケート実施概要

調査日:平成29年10月3日

調査対象:神奈川県立海老名高等学校 1年混合クラス 全59名 回収率 100%

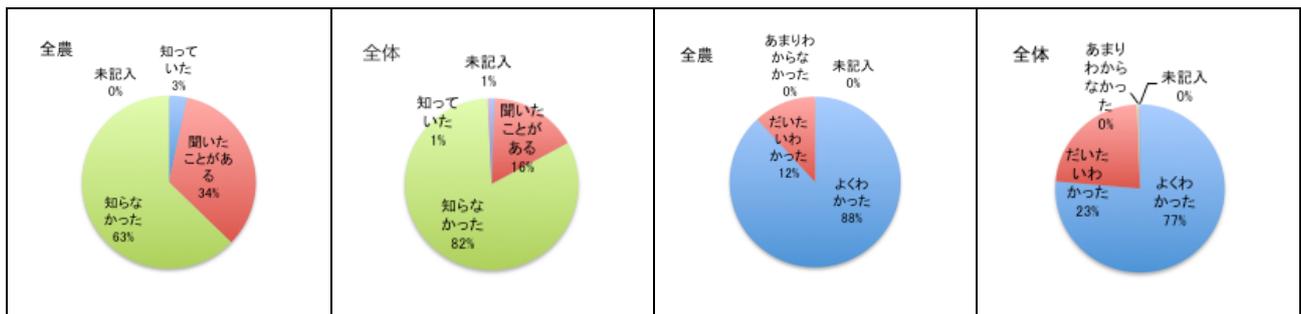
協力企業:株式会社全農ビジネスサポート

Q1. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」

について知っていましたか？

Q2. 授業の内容はわかりましたか？

企業等別 (n=59)、全体 (n=698)



Q2で答えた理由を聞かせて下さい。

<よくわかった、だいたいわかった>

グループ作業で印象に残った。話をカンタンに話してくれて分かりやすかった。
全農の農業に対する取り組みは日本全国で行われているので大体のことは知っていたから。
非常にわかりやすかった。
食という身近なものを通して、生き物や空気、水などのかんきょうについて考えられたからです。冊子もイラストが多く使われていてわかりやすかったです。
実際に海老名高校のまわりについて話があったり、身近な話題も多くて聞きやすかったです、
生物や食物に最近興味を持ち始めたのでそういった中でこのような機会があり、環境にも気を配っていかねばと思ったから。
おじさんの話がわかりやすい例えを使ってくれていて良かった。
身近な例えを使って、今の日本の農業や生きものについて説明していて、とても分かりやすかったです。
田んぼがあることによって、たくさんの生き物がいたり、環境にやさしいことが分かった。
図があってわかりやすかった。

黒板に貼られたタペストリーが分かりやすかった。
自分にとって興味のある内容だったので、他の授業よりもよく理解できました。
資料なども多く、発言の機会もたくさんあり、とても楽しかったです。お話もとても分かりやすかったです。
みんなで考えることによって、理解が深まった。
具体的な例を出しつつ話してくれたので、とても入ってきた。話し方が丁寧で聞きやすい。話し合いが楽しかった。
タペストリーの図を使ったり、工夫してくれたので分かりやすかった。
絵からわかることを見つけたり、目で確認できたのですごく分かりやすかった。
グループワークなどをしながら環境について学べてとても楽しかったです。「どうすればいいか」の話し合いが特におもしろかったです。
大きなタペストリーを使っていて分かりやすかった。
図や話し合いなどを間に入れていて、とても聞きやすかった。
話し合いなどがあったから。
グループでの話し合いをよく行っていた。
環境の問題点や田んぼの役割などを詳しく学びました。
自分たちの意見などをまく機会が多くて興味がわいた。
問題などの理由を自分たちで考えられて理解も深まったから。
農業をやる人が少ないというのは聞いていたが、土地も減っていることは知らなかった。面白かった。
全農のしていること、環境問題など、分かったから。
田についてよく説明してくれたから。
海老名高校の周辺を具体例として説明して下さったので分かりやすかった。
話し合いなどで自分たちも参加しながらできたから。
割と重要な話が多かったので興味が持てた。
説明が分かりやすかった。参加型だから積極的に考えられました。
米を食べることは、自給率を上げるだけではなくて、生きものが住むためにも必要だと分かったから。
図や身近な例があって、関心を持ちやすかった。
先生の話がわかりやすかったから。
でっかい絵でわかりやすかった。みんなで話し合ったので頭に入りやすかった。
タペストリーが見やすかった。
班で話し合いをしたりしてできたから。
絵など使っていたから。
地図を使っていてねいにおしえてくれた。
グループの話し合いで考える機会があった。冊子等が分かりやすかった。
タペストリーの図を使って説明してくれたから。
タペストリーの図でとても分かりやすかったです。
皆と話し合いながらだったので、分かりやすかった。
日本の自給率が低くてびっくりした。
タペストリーの図を使っての説明、パンフレットを使っての説明が分かりやすかった。
どのような活動をしているか知れたから。
説明と資料があたりりして分かりやすかったです。
自給率改善のためにいろいろなことをしていることが分かった。

大きい里山のタペストリーの絵があったので、想像がしやすかった。
絵を用いて説明してて分かりやすかった。
表とともに説明してくれたので分かりやすかった。
自分たちでよく考える形式の授業で自分たちでよく考えることが出来た。
図が使われていて分かりやすかった。
説明が分かりやすかった。
大きなタペストリーの絵を使って丁寧に話をしてくれたから。
資料を配っていてそれを見ながら授業を受けられたから。
家から歩いて行けるとところにJAがあって、JAで開かれるお祭りに参加したことがあります。JAのまわりは田んぼなので、お米の印象が強かったのですが、生きものの調査をしていると聞いて驚きました。
大きなタペストリーの絵がイメージしやすく分かりやすかったです。

<わからなかった>

該当なし

Q3. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について感想などを自由に書いてください。

自然を大切にするのは大切だと思った。とても大切だから壊してはいけないと強く思った。お米を食べることで奉仕したい。
今まで知らないこともあったので知ることができてよかった。
日本の農業が発展しない理由がわかった気がする。なかなか発展するためのアイデアが思いつかない。
私たちが毎日お米を食べることで、美しい田んぼを守っていきたいです。日本食の良さを伝え、日本の食糧自給力をあげられたらいいと思います。
田んぼを守っていくのにどうしたら良いのか、など考えることができてよかったです。今回の授業でより関心を深めることができました。
普段身近なJAがこのような様々な取組をしていることを知らなかったし、自分の興味のあることと関連していたのでとても面白かった。
みんなで田んぼを増やすためのアイデアを考えたいのが楽しかった。
お米を無駄にしないようにしたいと思った。
お米をもっと食べたいです。
もっと米を食べようと思った。
田んぼは米を作るための場所だと思っていたけれど、その他にも役割があったということを知れて良かった。
田んぼのありがたみ、すごさが分かったので、これからはお米を大切に食べようと思います。
農協は家の近くにもありますが、具体的な活動内容を初めて詳しく知ることが出来ました。私は今まであまり関わっては来ませんでしたが、機会があったら参加してみるのもいいかなと思うことが出来ました。
色々な生物を知れて楽しかったです！
今まで「JA」という言葉を聞くことがあったので、どんなことをしているのか知れて良かったです！
米という身近な存在についてよく考えた。
グループワークで意見を出し合ったので自分では思いつかなかった意見もあり新鮮だった。田んぼの意外なチカラを知ることが出来た。
日本の田んぼについて少し知ることができてよかったです。これからは日本のものを中心に食べていきたいです。楽しい授業をありがとうございました。
もっと自然を大事にするべきだと思った。

日本の食料自給率は30%くらいだと思っていたが39%あったので、最近少し増えたのかなと思った。2025年に45%という目標をがんばって叶えていく作戦をがんばって考えてほしいなと思った
田んぼによる、環境への良い影響がよく分かった。田んぼの大切さが分かった。
米の危機、大切さがわかった。
田んぼに興味があるので、体験などがあったらやってみたいと思いました。
田んぼは環境のためにも日本のためにも必要不可欠だと思った。地元には田んぼがないので増やしたいなと思った。
自分たちで意識できることがたくさんあることを知れたからもっと意識していきたい。
発表のときは、いろいろな案が出て、聞いている方も面白かった、1人1人が意識することが大切だと思った。
これからどうするかなどグループで話し合っただけ良かった。
日本の米をたくさん食べて生き物を守りたいと思いました。
知らなかったことをたくさん学ぶことができた。
いろいろ問題があるんだなと思いました。
今日からお米沢山食べて元気すごします。
周りの田んぼのことなど考えたことなかったので良い経験になった。
米をよく食べようと思った。
身近な田んぼにもたくさんの生き物がいると知れてよかった。
米を積極的に食べて環境への協力したいと思った。
みんなで考えたやつが本当に使われるといいなと思います。
パン税こわいです。もっとお米を食べたいと思いました。
とてもよくわかったし、米をたくさん食べようと思いました！！
田んぼの大切さをよく知れた。米をもっと食べようと思った。
たくさん考えていてすごいと思った。
「婚活」、実際にやってるって聞いて驚いた。
JAと田んぼや生物との関わりをよく知れた。
楽しかったです。
たくさんの人の意見がこれからの未来に大切だと思った。
「親子で農業体験」などをやっているととてもいい経験になると思った
田んぼの良い所とか田んぼがあることによっていいことがよくわかったのでいい体験でした。
いろんなことを考えていて、すごいなと思いました。
今日考えたことを実際にやってみたり、イベントに参加してみたいと思いました。
田んぼには多様な生物がおり、それらを守りつつ日本の自給率についても考えていた。
いろいろ考えてやっているのがすごいと思った。
日本の農業について詳しく知ることができたのでよかったです。
自然を守るために様々な取り組みをしていることがわかった。
田んぼの数が減ってきているということを聞いてこれからどうすればよいのだろうと思った。これからも、お米をたくさん食べようと思った。
日本は面積が狭いし、少子高齢化で農家の後継ぎが大変だと思った。機械を使って手間を減らせば増えると思った。収穫できなかった時の保険とか。
農業とか田んぼとかよくわかってなかったけど、授業を受けてわかることができた。
JAバンクはよく利用しています。主に母が。

田んぼは見ていてもいやされるので、なおいっそう観光化していけば良いと思いました。自分もご飯はあまり食べないので、これからは積極的にパンではなくてご飯を食べようと思いました。

田んぼを増やしていくことが自然の保護につながると思いました。

自然に多く関わる仕事なので環境について考えることも多いので、嚙も興味深かった。

以上